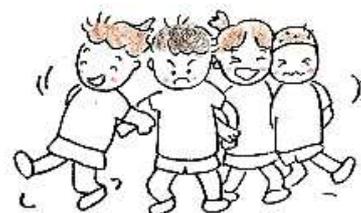


おしくらまんじゅう



身体だけあれば楽しく遊べます。昔は寒い冬によく遊んだものです。これは友達が大勢いないとなりたないものです。また、力いっぱい押すことで足腰も鍛えられたことでしょう。ただ単なる力の遊びのようですが、リズムの流れを利用して力を込めて足を踏んばらないと押し出されてしまいます。

夢中で全身のエネルギーを出し切ることで、快感を感じる遊びです。この遊びをすると、とても喜ぶ子どもがいる反面、怖がったり、足腰の弱い子は、この遊びの輪に入れない場合も出てきます。年齢や子どもによって、ルールを変えるとよいでしょう。

遊びの発展：

クラス全員が2～5のグループに分かれて一定時間押し合う。時間が来たら、何人が押されないで残っているか競争する。